評価会議(平成28年度中間)における委員の評価及び意見

受託者に対する評価

1 項目ごと評価

	項目	A委員	B委員	C委員
地域活動協議会の現在の状況についての分析		10	14	13
	(配点 15 点)	10	14	13
画金	事業の実施内容(支援策(取組)の内容)	15	17	16
一曲	(配点 20 点)	13	17	10
の提案の	事業の実施体制等	12	10	14
谷(重	(配点 15 点)	12	10	14
事 業 計	今年度の重点支援策(取組)	8	8	8
計	(配点 10 点)	O	0	0
支援策(取組)の実施状況		30	35	30
	(配点40点)	30	33	30

主な意見等

- ・地域に根づいた支援体制がとれている。
- ・基本的な活動に加え、まちカフェなど様々な切り口での取組みが今後連動することに期待している。
- ・現状をよく理解しており、課題解決の道のりも明確である。
- ・地域の将来像については、ワークショップを開くなどして共有化を急ぐ必要がある。
- ・まちカフェなど新たな人材発掘の取組みは評価できる。
- ・SNSの丁寧なサポートができている。
- ・積極的な支援内容になっている。

2 総合評価

項目	A委員	B 委員	C委員
総合評価	В	А	Α

主な意見等

- ・まちづくりセンターと区役所が一緒になって積極的に取り組んでいる。
- ・新たな人材を受け入れることに抵抗がある方に対して、「(新たな人材が)一緒にいることに 違和感を覚えない」と感じてもらえるようすすめていくのは効果的であり、広報でその活動を 見せながらうまく連携していってもらいたい。
- ・入りやすい地活協でまず取組みをすすめていくのは良い視点だと思うので、それを具体的に 効果のある取組みにしていただきたい。
- ・地に足のついた支援ができている。

(評価基準)

S:本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

A:本市の求める水準以上の効果が得られた

B: おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

C:本市の求める水準の効果が得られていない